

~収蔵資料をアーカイブする~

デジタル・アーカイブ・システム【Digital Archive System】

博物館資料は、『寄贈・購入・収集・寄託』といった様々な方法で受け入れられています。

受け入れ時、①調書を作成し、②台帳と目録に記入します。

調書…収蔵資料を調査・整理し、記載した文書
台帳…調書から一定の構造化された情報（メタデータ）を抽出し、資料の管理に必要な情報を加えて作成したもの
目録…台帳の情報を整理し、表形式などにして一覧性を高めたもの

デジタル・アーカイブ

デジタル・アーカイブは、長年にわたりお客様と培ってきた保管・管理のノウハウから、
単に収蔵情報を管理する従来のシステムとは異なり、

- 1 様々な収蔵資料、公文書資料をデジタル管理する「収蔵資料管理システム」
- 2 一般に見ることが少ない収蔵資料を検索・公開する「収蔵資料公開システム」
- 3 文化や歴史・伝統を遊びながら楽しく学習する「バーチャルミュージアム」
- 4 全国・全世界にまちの豊かな収蔵資料を公開する「インターネット公開システム」
- 5 上記システムの導入を支援する「収蔵資料サポートサービス」で、
文化・歴史・伝統をトータルサポートします。



1 収蔵資料管理システム

様々な収蔵資料をトータルにデジタル管理



■誰でも簡単入力

GUI【グラフィカルユーザーインターフェイス】で設計された収蔵資料管理システムは、コンピューターに馴染みの少ない方でも簡単に
入力・検索・閲覧・印刷などの様々な作業を操作できます。
登録作業者のスキルに関係なく操作できる本システムは、膨大な資料入力の作業効率を上げます。
また、カテゴリや登録項目に合わせた、登録作業が簡単にできるよう補助データベースも充実しました。

■充実したデータベース

システムデータベースは、【考古遺物資料DB】【考古遺跡資料DB】【民俗資料DB】【自然資料DB】【芸術資料DB】【公文書資料DB】
【図書・文学資料DB】などがあり、お客様の収蔵環境に合わせ、組み合せ構築が可能です。
また、お客様の用途に合わせたオリジナルデータベースの構築も容易にできますので、ご相談ください。

■国際指針に合わせた入力項目

各データベースに設けられた登録項目は、簡単に入力できる簡易登録項目と博物館情報の為の国際指針に合わせた詳細項目を準備しています。
英語の登録は標準ができるよう、項目を設け、国際的に開かれたまちの管理システムとして機能します。

■多彩な印刷フォーマット

台帳整理・報告書に必要な【資料カード】【資料リスト】の印刷はもとより、資料に取り付ける【資料タグ】や資料整理に必要な【資料しおり】
印刷など、様々なシチュエーションに対応した印刷フォーマットを準備しています。
また、ご要望に合わせた印刷フォームを作成することができますので、ご相談ください。

■複数の遠隔地と共有できるデータベース

本システムは、資料管理データベースを個々に置く従来型のデータベースと異なり、信頼性の高いクラウドサーバーに
データベースを設定しますので、遠隔地の複数資料館と安全に共有できるシステムです。
個別にサーバーを購入する必要がなく、安全でリーズナブルにセキュリティソリューションを構築できます。

■充実したビジュアル・サウンドデータの管理

収蔵資料公開システムとの連携が強化された本システムは、公開情報の充実に向け、文字情報・写真情報だけでなく、音声
解説用に【サウンド】データの管理、資料をより分かりやすく立体的に表現する【バーチャルオブジェ】データの管理、上下左右
360°【フルパノラマ】データの管理ができます。他の管理システムには無い、魅力的な公開システムをバックアップします。

■資料の貸出し・修復業務を管理

各資料データベースの他に、資料の貸出し履歴データベースや資料管理履歴データベースを標準装備しています。
資料情報を管理するだけでなく資料館・博物館の運営（展示会・研究・修復等）で発生する貸出し業務や資料の修復業務を
サポートする業務支援システムとして機能します。



貸出履歴画面

修復履歴画面

2 収蔵資料公開システム

管理システムと完全リンク、楽しく収蔵資料に触れられる資料公開システム

■ 高齢者から子どもまで、パリアフリーで簡単操作

GUI【グラフィカルユーザーインターフェイス】で設計された収蔵資料公開システムはコンピューターに馴染みの少ない高齢者から、小さな子どもでも簡単なボタン操作で検索・閲覧できるパリアフリー仕様になっています。また、トップ画面にまちや施設のオリジナルキャラクターやシンボルを取り入れ、馴染みの深い公開システムとしてオーダー対応もできます。

■ 収蔵資料管理システムと完全リンク

収蔵資料公開システムは、収蔵資料公開システム側からの制御命令で、資料の公開や非公開・公開写真の選択公開などできます。また、新規登録された資料を簡単に管理システムから公開側に反映させることができます。個別資料の公開状況に応じ、アクティブに対応できるシステムです。

■ 楽しく閲覧できるビジュアル・サウンド公開

公開画面は、文字情報・写真情報の公開の他、視覚障害の方や難しい漢字が読めない子どもに優しいよう、音声解説をオプションで準備しています。また、写真では分かりにくい形状の資料を立体的に見せることのできるバーチャルオブジェや室内外の環境情報を上下左右360°見せる事のできるフルパノラマもオプションで準備しています。



パリアフリー型 キオスク端末

3 バーチャルミュージアム

子どもから高齢者まで、遊びながら学ぶ電腦博物館

■ クリエーターがつくる遊びながら学べるシステム

文字や写真で紹介するバーチャルミュージアムではなく、遊びながら学ぼうをコンセプトに専門クリエーターが設計する五感を刺激する電腦博物館です。ムービーやアニメーション・ミュージックやナレーション・クイズやゲームなどコンテンツ制作にあたっては、使いやすさから、デザイン・構成まで念入な打合せを経て設計します。

■ どこでもバーチャルミュージアム

バーチャルミュージアムは、一般的に普及したパソコンで稼働するシステムとして制作されます。お客様の利用方針・環境に合わせ、施設やイベント会場の一般パソコンで楽しむことのできる、Web配信版としても制作できます。どこでも利用できるまちの文化・伝統の案内として機能します。



4 インターネット公開システム

全世界に発信するインターネット公開

■ 収蔵資料管理システムとリンク

インターネット公開システムは、膨大な資料を管理する収蔵資料管理システムと連携するインターネット公開システムとして設計されたものです。管理システムで公開が許可された資料データのみ、検索公開する安心設計です。

■ 資料館・博物館のホームページ設計

インターネット公開システムは、収蔵資料をWeb上に公開するシステムと様々な機能を付加させて、資料館・博物館のホームページとして機能させることができます。「イベント情報」「お知らせ」「掲示板」「問い合わせ」等、様々なコンテンツで、お客様の運営形態に合わせて設計します。



5 収蔵資料サポートサービス

調査・登録から資料画像・音声解説までトータルサポート

■ 資料調査サポートサービス

システム導入に当たって、膨大な所蔵資料の整理と調査を実施する必要があります。デジタルアーカイブの登録項目がそのまま調査項目に活用できます。記入しやすい調査カードの作成・印刷や資料調査のための調査員の派遣業務も承ります。

(一部地域をのぞく)

■ データ入力サポートサービス

調査カード・報告書・文献類などを参考に、資料データの入力業務に専門のスタッフを派遣いたします。また、お客様の方で入力作業者を雇用された場合などでも、入力作業の管理・指導を承ります。

(一部地域をのぞく)